



木材産業シンボルマーク

# 全木連時報

## 全木連・全木協連・木退共通常総会

### 全木連会長に吉条氏、 全木協連会長に坂東氏を選任



おめでとうございます

#### 平成二十四年春叙勲・褒章受賞者

旭日小綬章 岩切好和(宮崎) 黄綬褒章 田之頭隆秀(鹿児島)  
瑞宝小綬章 後藤隆一(埼玉) 以上木材産業振興功労者関係  
黄綬褒章 川崎俊一(和歌山) (敬称略)

#### 目次

- 一面 全木連総会 並木会長は勇退 吉条新会長を選任
- 二面 全木協連は坂東新会長を選任 木退共総会開催
- 三面 催物 おしらせ
- 四面 景況調査

全木連時報は、今年度より発行日、発行回数を変更します。これまでの毎月発行から、年八回の発行になります。

第七十二回全木連通常総会、第五十二回全木協連通常総会が五月九日に、第四十回木退共通常総会が翌日の十日に、東京・港区のメルパルク東京を会場に、全国から会員多数が出席して開催された。役員改選では、本総会をもって退任する並木瑛夫全木連会長の後任に吉条良明全木協連会長を、全木協連会長に坂東正一郎副会長を選任した。総会には林野庁の皆川芳嗣長官をはじめ関係幹部、国土交通省の加古貴一郎木造住宅振興室長、また、林業関係団体幹部が来賓として出席し、華やかさを盛り上げた。総会の議事は順調に進み、所定の議案を滞りなく審議のうえ承認・決定して閉会した。

## 全木連通常総会

全木連の総会は、午後一時十五分から開会。会議に先立ち、今春の叙勲者・褒章受賞者を事務局から報告(別掲)。全員の拍手で受賞を称えた。

開会のことを鈴木副会長が述べたあと、並木会長が挨拶を行った。つづいて、来賓の皆川林野庁長官、加古貴一郎木造住宅振興室長から祝辞を受け、司会から出席の来賓を紹介。この後、議事に入った。議事は、並木会長が議長となり、第一号議案の平成二十三年度事業報告承認の件、第二号議案の平

成二十三年度収支決算承認の件については、事務局説明のうえ、海老原光男監事が監事を代表して監査報告し、原案のとおり承認された。第三号議案の任期満了による役員改選では、並木会長が勇退し、新会長には吉条全木協連会長が選任された。並木前会長は顧問に推戴された。

第四号議案一般社団法人移行の

### 新旧会長が抱負述べる

吉条全木連会長、坂東全木協連会長、並木前会長は、総会翌日の十日に、林政記者クラブ加盟の業界専門誌各社と会見。所見を述べた。吉条会長は全木連会長として次のポイントを挙げ、抱負を述べた。

- ・住宅の省エネポイント制のよ

うなものとは出来ないか。JAS工場の認定は大型の工場でないかと取れない。小規模工場でも取得できる方策を。合法木材については、多くの木材を使ってもらうことが重要なわけで、「合法」という名称は何とかならないか。

### 全木協連通常総会

全木協連の通常総会は、午後三時三十分閉会した。

会議は、開会の辞を俊成副会長が述べて始まり、まず、吉条会長の挨拶があった。

次いで、来賓の林野庁沼田正俊次長から祝辞が述べられた。

議事は、吉条会長が議長となり進め、①平成二十三年度事業報告承認の件②平成二十三年度決算及び損失処理承認の件を事務局から説明のうえ、長浦慎一監事が代表して監査報告を行い、承認した。

次いで、③平成二十四年度事業

ための定款変更の件は、事務局説明のうえ、原案どおり決定。第五号議案役員報酬等及び退職金の支給に関する基準の件は、事務局説明のうえ、原案のとおり決定された。以上の議事終了後、並木前会長から退任の挨拶が、吉条会長から就任の挨拶があった。最後に、小野田副会長が閉会のことばを述べて閉会した。

計画決定の件を事務局から説明のうえ、原案のとおり決定した。

④平成二十四年度収支予算決定の件⑤平成二十四年度賦課金決定の件⑥平成二十四年度借入金最高限度額決定の件⑦平成二十四年度役員報酬決定の件については、一括で事務局から説明した後、原案のとおり決定した。

任期満了による役員改選では、先に全木連会長に就任した吉条会長が退任し、新会長には坂東副会長が選任された。この後に吉条会長から退任の挨拶が、坂東会長か

### 木退共通通常総会

ら就任の挨拶があった。最後に、西村副会長が閉会の辞

木退共の総会は、五月十日午前十一時に開会した。並木会長が議長となり進行。

議案の①平成二十三年度事業報告承認の件②平成二十三年度収支決算承認の件は、事務局説明の後、落合公信監事が代表して監査報告を行い、承認した。

③平成二十四年度事業計画決定の件④平成二十四年度収支予算決定の件⑤平成二十四年度入会金及び会費決定の件については、事務

を述べて終了した。

局から説明のうえ、原案のとおり決定した。

任期満了による役員改選では、前日の全木連と同様に並木会長が退任し、吉条会長が就任した。

この後、第七号議案一般社団法人移行のための定款変更の件を事務局説明のうえ原案のとおり決定して閉会した。

### 全木連・全木協連・木退共新役員

|          |            |
|----------|------------|
| 会 長      | 吉条 良明(東京)  |
| 副会長      | 松原 正和(北海道) |
| 副会長      | 亀山 征弘(宮城)  |
| 副会長      | 坂東正一郎(埼玉)  |
| 副会長      | 鈴木 和雄(愛知)  |
| 副会長      | 越井 健(大阪)   |
| 副会長      | 山根 恒弘(広島)  |
| 副会長      | 横田欽一郎(宮崎)  |
| 副会長      | 田中 隆行(業種別) |
| 副会長・専務理事 | 尾蘭 春雄(事務局) |
| 専務理事     | 藤原 敬(事務局)  |
| 会 長      | 坂東正一郎(埼玉)  |

|      |            |
|------|------------|
| 副会長  | 松原 正和(北海道) |
| 副会長  | 沖田 純夫(山形)  |
| 副会長  | 西村 亮彦(富山)  |
| 副会長  | 越井 健(大阪)   |
| 副会長  | 俊成 薫(愛媛)   |
| 副会長  | 内田 幹雄(大分)  |
| 副会長  | 尾蘭 春雄(事務局) |
| 専務理事 | 藤原 敬(事務局)  |
| 会 長  | 吉条 良明(全木連) |
| 副会長  | 西村 亮彦(富山)  |
| 副会長  | 内田 幹雄(大分)  |
| 専務理事 | 尾蘭 春雄(全木連) |
| 専務理事 | 藤原 敬(全木連)  |

企業経営に安心を提供します

全木連グループの各種保障制度

おかげさまで35年

中型グループ

|                   |                    |              |             |
|-------------------|--------------------|--------------|-------------|
| などの備えに<br>ケガ・病氣入院 | 従業員のために<br>中型グループ  | 総合賠償<br>補償制度 | 第三者への事故対策に  |
|                   | 経営者のために<br>総合保障プラン | 任意労災<br>保障制度 | 労働災害への対策に   |
|                   |                    | 木退共          | 従業員の退職金の準備に |

全国木材協同組合連合会

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3  
TEL 03-3580-3215(代)

## 一般消費者に対する普及展示 森林の市(五月十二日(土)〜十三日(日)、 日比谷公園)

全木連は、木材事業者の協力を得て、一般消費者の方々を対象に、「活かして使おう国産材」をテーマとした国産材の普及推進活動の一環として展示を実施。  
二日間とも天候に恵まれ、家族連れなど多くの消費者の方に、木

のいえ、木材の良さ、合法木材の利用推進をPR。  
今後も十一月のジャパンホームショー、農林水産祭「実りのフェスティバル」、十二月のエコプロダクツ展などに出展を予定。

## 地域材利用の新たな

### 木造住宅建築対策はじまる

国土交通省「地域型住宅プラン  
下化事業」の公募  
国土交通省は、平成二十四年度

風土にあった良質で特徴的な「地域型住宅」の供給に取り組みことを支援していくもの。

「地域における木造住宅生産体制強化事業」のうち「地域型住宅プラン下化事業」について、補助事業の適用を受けようとするグループの募集を六月八日まで実施した。  
本事業は、地域工務店等と木材事業者が緊密な連携体制を構築し、地域資源を活用して地域の気候・

## 再生可能エネルギー

### 電気固定価格買取制度

七月から電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する法律が施行され、木質バイオマスなどにより発電された電力を固

定価格で買い取る制度が実施にうつる。  
未利用の木質バイオマスのものと一般の木質バイオマスの電力価

格が違うものになるとのこと、細かい、仕様や証明方法などはこれから決まる。木材業界が使い勝手のよい制度になり、木質バイオ

## 公共建築物等木材利用促進法に基づく

### 市町村方針策定促進について

公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律(平成二十二年十月施行)の運用が本格的に動き出した。全木連は、地方公共団体等の木材利用基本方針の早期策定、木造建築の促進等の推進に取り組んでいる。法に基づく基本方針は都道府県にあっては全て作成され、市町村にあっては四百五

十一市町村で作成が行われ(平成二十四年五月十七日現在)ている。市町村方針は、地域での木材利用の促進、これらを通じた地域・林業の活性化、地域の方々への潤いと温もりのある空間の提供等に大きく寄与する。全市町村で基本方針が早期に策定されるよう取組み強化が必要である。

## 「緑の募金」使途限定募金

### (東日本大震災復興事業)の

#### ご協力お願い

「緑の募金」では、東日本大震災復興事業として「使途限定募金」を実施していることから、全木連は、募金の協力をお願いしているところ。先般、被災地(宮城県南三陸町)の工場で作されたチャリティグッズ3種類が用意され、1個300円以上募金して頂いた方に配布中。

## 〔注〕

### 再生可能エネルギーの 固定価格買取制度の しくみ

経済産業省が公表している、木質バイオマス利用による電気調達価格案は、原料コスト等を考慮して未利用木材関係で税込三十三円六十銭、工場残材などの一般木材等関連で二十五円二十銭、リサイクル木材関連で十三円六十五銭(Kwh当たり・調達期間二十年間)としている。それぞれのバイオマスの生産コスト等を勘案して区分設定されるものである。  
発電施設の認定の考え方は、①使用するバイオマス比率を正確に算定できる管理体制の整備、燃料の使用量発熱量等の算定根拠を明確にできる体制を整えること②当該バイオマス燃料を活用している既存産業等への著しい影響がないこと③使用するバイオマス燃料の出所を示す書類を添付すること(グリーン購入法に基づく間伐チップの確認のガイドライン)に準じた証明書)などとしている。  
法律の七月一日施行に向けて、この木質バイオマスの証明のための具体的なガイドラインの整備や認定基準の検討が進められている。

景況調査＝全木協

24年5月分集計表 ( )内は実数

〔流通部門〕

モニター数97 回答数57 回収率61%

当月の状況

|      |            |              |            |
|------|------------|--------------|------------|
| 販売量  | 増加23% (13) | 変わらず54% (31) | 減少23% (13) |
| 仕入量  | 増加19% (11) | 変わらず56% (32) | 減少25% (14) |
| 販売価格 | 上昇 2% ( 1) | 変わらず87% (50) | 下降11% ( 6) |
| 仕入価格 | 上昇 2% ( 1) | 変わらず77% (44) | 下降21% (12) |

来月の見通し

|      |            |              |            |
|------|------------|--------------|------------|
| 販売量  | 増加51% (29) | 変わらず38% (22) | 減少11% ( 6) |
| 仕入量  | 増加37% (21) | 変わらず51% (29) | 減少12% ( 7) |
| 販売価格 | 上昇 9% ( 5) | 変わらず86% (48) | 下降 5% ( 3) |
| 仕入価格 | 上昇 9% ( 5) | 変わらず82% (47) | 下降 9% ( 5) |

|          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 3か月後相場予想 | 強 含 み    | 保ち合い     | 弱 含 み    |
| 米 材      | 9% ( 4)  | 87% (39) | 4% ( 2)  |
| 南 洋 材    | 12% ( 5) | 81% (35) | 7% ( 3)  |
| 北 洋 材    | 7% ( 3)  | 76% (35) | 17% ( 8) |
| 国 産 材    | 8% ( 4)  | 80% (39) | 12% ( 6) |
| 建 材      | 15% ( 7) | 68% (31) | 17% ( 8) |

|              |          |          |         |
|--------------|----------|----------|---------|
| 乾燥材取引の<br>頻度 | 増 加      | 変わらず     | 減 少     |
|              | 14% ( 7) | 86% (44) | 0% ( 0) |

〔製造部門〕

モニター数110 回答数55 回収率50%

当月の状況

|      |            |              |            |
|------|------------|--------------|------------|
| 販売量  | 増加26% (14) | 変わらず41% (22) | 減少33% (18) |
| 仕入量  | 増加22% (12) | 変わらず41% (22) | 減少37% (20) |
| 販売価格 | 上昇 2% ( 1) | 変わらず70% (38) | 下降28% (15) |
| 仕入価格 | 上昇 6% ( 3) | 変わらず61% (33) | 下降33% (18) |

来月の見通し

|      |            |              |            |
|------|------------|--------------|------------|
| 販売量  | 増加31% (17) | 変わらず52% (28) | 減少17% ( 9) |
| 仕入量  | 増加17% ( 9) | 変わらず50% (27) | 減少33% (18) |
| 販売価格 | 上昇 4% ( 2) | 変わらず79% (43) | 下降17% ( 9) |
| 仕入価格 | 上昇 9% ( 5) | 変わらず74% (40) | 下降17% ( 9) |

|          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|
| 3か月後相場予想 | 強 含 み    | 保ち合い     | 弱 含 み    |
| 米 材      | 10% ( 2) | 80% (17) | 10% ( 2) |
| 南 洋 材    | 13% ( 2) | 74% (11) | 13% ( 2) |
| 北 洋 材    | 13% ( 2) | 68% (11) | 19% ( 3) |
| 国 産 材    | 13% ( 6) | 54% (24) | 33% (15) |

プレカットの動向

|                   |          |          |         |
|-------------------|----------|----------|---------|
| 受注後、加工ま<br>での待ち時間 | 1ヵ月以内    | 1ヵ月      | 1ヵ月以上   |
|                   | 58% ( 7) | 42% ( 5) | 0% ( 0) |



全木連・全木協連新旧会長が記者会見 (左から並木全木連前会長、吉条全木連会長、坂東全木協連会長)

林材業労働災害防止月間

平成24年7月1日～7月31日

林業・木材製造業労働災害防止協会では、七月一日～七月三十一日までの一か月間を「林材業労働災害防止月間」に設定して、林材業を営む事業者及び労働者の労働安全意識の高揚を期するとともに、労働災害の防止を図る。

同協会では、平成二十四年度を最終年度とする「林材業労働災害防止計画」(平成二十年～二十四年度)に基づき

一、死亡者数は平成二十四年において四十八人(林業四十人、木を大きく下回ることを目指す。

二、死傷者数は、平成二十四年において平成十九年と比べ十五%以上(林業千七百六十八人、木材製造業千九百六十八人)の減少を目指す。

三、定期健康診断における有見率の減少を図るため、労働者の健康確保対策を推進するとともに、振動障害新規認定者数は、平成二十四年において平成十九年の人数

『東日本大震災復旧緊急保証』の受け付けをしております。

東日本大震災により被害を受けられた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

震災による復旧のための緊急保証として、他の資金とは別に基金から100%保証が受けられます。

- ◎ 地震・津波により直接罹災された方の復旧に必要な運転資金・設備資金
- ◎ 主要販売先などの罹災により間接的に被害を受けた方に係る資金繰り安定化のために必要な運転資金

詳しくは基金までお問い合わせ下さい

林業・木材産業事業者の方々に必要な事業資金の債務保証を行います

独立行政法人 農林漁業信用基金

〒101-8506 東京都千代田区内神田1丁目1番12号 (コープビル11階)  
TEL: 03(3294)5585 FAX: 03(3294)5595 URL: http://www.affcf.com

